

登野城小学校140周年記念事業期成会決算説明資料

本説明資料は、コロナ禍のなか保護者及び寄付者等へ決算等の対面での説明がかないませんので、学校ホームページへの掲載にて報告とさせていただきます。よって、決算書を補足するため、より詳細な説明資料を作成しております。総会議案書とあわせてご確認をお願いいたします。

【収入】

収入の主な資金造成は、PTA負担金、募金で、当初予算で2,000,000万円を計上し取り組み、決算において、PTA負担金の予算800,000円に対し、決算885,000円、対予算比で110.6%であり、保護者の理解と協力が一定程度得られたと考えております。

また、募金においては、予算1,199,000円に対し、決算4,148,125円、対予算比345.9%と予算の約3.5倍で、コロナ禍の厳しい経済状況の中、役員が一丸となり関係者等へ働きかけを行った事により、目標を大幅に上回る結果となっています。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。

【支出】

予算における支出は、事業費、記念式典・祝賀会費、思い出事業費、事務局費が主な支出項目で、以下それぞれの支出について説明いたします。

はじめに、事業費、予算700,000円に対し、決算、2,196,384円と1,496,384円の増となっています。内訳は、下記のとおりです。

	事業名		金額	備考
1	学校支援費	堆肥ヤード製作	600,000	委託
2	〃	田んぼ製作	250,000	委託
3	〃	掲示板製作	200,000	委託
4	〃	鼓笛隊ユニホーム等	130,900	帽子等の購入
5	〃	紅白幕購入	22,800	式典時に使用
6	〃	芝刈り機・ピーバー・耕運機	358,480	校内整備のため
7	〃	紅白幕文字入れ	15,000	式典時に使用
8	〃	堆肥ヤード鉄骨屋根製作	197,111	校内整備
9	〃	堆肥ヤード屋根カバー	82,000	校内整備
10	〃	ミシン購入	132,000	学習支援及び校内整備
11	環境美化費	田んぼ防止塗装	72,023	事業推進委員会で実施
12	〃	大型プリンター消耗品	136,070	

以上のとおり、学校環境の整備、学習支援等にかかる事業として取り組みました。

次に記念式典・祝賀会費ですが、当初より、祝賀会を実施する場合には、チケット販売による祝賀会の実施を想定しておりましたが、コロナ感染拡大防止の観点から祝賀会を取りやめとし、創立140周年を祝う会として、式典に引き続き開催いたしました。

記念式典は、予算250,000円に対し、決算1,141,429円で891,429円の増となっております。内訳は下記のとおりです。

	事業名		金額	備考
1	記念式典	パンフレット作成	330,000	全児童・寄附者配布含
2	〃	記念品	164,450	感謝状受賞者
3		感謝状筆耕料	60,400	
4	〃	額縁	220,000	感謝状用
5	〃	記念下敷き製作	92,700	全児童配布
6		紅白饅頭	144,000	全児童配布
7		飲み物	3,888	来賓用
8		リボン	37,140	式典用(学校備品)
9		音響・照明薬用	20,000	式典時使用
10		消耗品等	68,851	コピー用紙等

以上のとおりです。式典パンフレットについては、記念誌の代用として編集しております。

次に、思い出事業費ですが、当初は、学年、学級PTA主催で思い出事業を開催していただき、費用を補助する予定でしたが、コロナ感染防止の観点からとりやめ、全児童が参加し、形として残せる事業として、記念パズル製作事業と動画配信事業及び部活動支援に取り組みました。予算800,000円、決算513,500円で286,500円の減となっております。内訳は次のとおりです。

	事業名		金額	備考
1	学年事業費	動画配信事業	82,500	委託
2	〃	記念パズル製作	220,000	
3	イベント費	部活動等支援	211,000	スポ少・器楽クラブ

以上のとおりです。

次に、事務局費の説明です。事務局費は、主に、新聞社への広告費等が主な支出となります。予算200,000円、決算293,815円で93,815円の増となっております。また、全体会議にて会計手当等の支出を確認し、会計2名に支出しております。内訳は次のとおりです。

	事業名		金額	備考
1	通信運搬費	新聞広告	198,320	新聞広告費
2	消耗品費	消耗品・振込手数料	5,495	コピー用紙等
3	雑費	会計手当て・総会費	90,000	会計1人/2万

以上のとおりです。

収入 5,033,125円 支出 4,145,128円 残額 887,997円

なお、決算剰余金887,997円については、議案第2号の派遣費助成要綱にもとづき、今後、児童が県外へ派遣される場合に、決算剰余金より派遣費の補助を行うこととし、寄付金の趣旨に添って児童支援として運用してまいります。

是非、一人でも多くの児童が、県外に派遣等により貴重な体験を通して、将来の地域の担い手として活躍できるよう、保護者、学校が連携し取り組んでいただき、派遣費助成を活用して頂きたいと考えております。

説明資料作成責任者

登野城小学校創立140周年記念事業期成会 会長 砂川栄秀